

女性農業士坂東支部が移動研修を実施

女性農業士会坂東支部では会員の親睦・交流を図り、資質向上に資するため、研修を年1回を目安に開催しています。

10月28日、3年ぶりの移動研修会を行い、いばらきフラワーパーク、四万騎農園及び筑波ハム直売所「つくば陣屋」の3か所を視察しました。

いばらきフラワーパークでは、園内や直売所を見学するとともに、バラの蒸留水を使用したアロマミストづくり体験を行い、花の商品陳列や加工方法について学びました。昼食は、園内のレストラン「ローズファームハウス」にて、地元八郷産の野菜を中心に、県内農産物を使用した料理を堪能しました。

四万騎農園では、3代目から、園の概要、6次化による栗の付加価値向上方法等の説明及び栗の剥き方の実演をしていただきました。参加者からもクリの栽培管理や加工に関する質疑が活発に行われていました。

つくば陣屋では、従業員の案内により、直売所に併設された工場を見学し、手作りならではのこだわりにより実現可能な、加工品の付加価値向上方法について説明を受けました。

終了後、「久しぶりの移動研修が楽しかった」、「自分と異なる品目・販売方法で経営している生産者等と交流できて勉強になった」、「各視察先の商品のこだわりを勉強することができた」等の感想を聞くことができました。

普及センターでは引き続き、活躍する女性農業者の育成に向け、支援していきます。



令和4年11月7日 坂東地域農業改良普及センター 栗原（担い手）